

PRESTO シリーズハンドピース

PRA-LUX-HP
PRA-HP
PR-HP

取扱説明書

機器を安全に使用するため、ご使用前に必ずお読みください。
取扱説明書は、ご使用になる方がいつでも見ることのできる場所に保管してください。

MADE IN JAPAN [OM-T0380] 001

⚠ 注意

- プレストシリーズハンドピースは陶歯、ポーセレン、セラミック(ジルコニア)等の精密加工を行う際に発熱を防ぎながら(PRA-HP, PRA-LUX-HP)切削するための歯科技工用ハンドピースです。歯科治療等、他の目的には使用しないでください。
- プレストシリーズハンドピースは、プレストシリーズのコントロールユニットに接続して使用することをお勧めします。プレスト及びプレストIIは、それ以外のフィルター、レギュレーターを通しての使用も可能ですが、清浄な空気と適正空気圧に設定してご使用ください。
- 改造またはむやみに分解することはしないでください。性能や安全面で重大な影響を及ぼすことがあります。故障・修理の際は、お買い求めの販売店へ修理依頼してください。
- ハンドピースやユニットは落下させないでください。ユニットは必ず平らで安定した場所に置いてください。
- バーメーカーまたは、バー販売業者が指定する許容回転数を守ってください。バーの飛散や折損によってけがをする危険があります。
- 振れ、曲がり、傷、シャンク部に摩耗の見られるバーは使用しないでください。バーの飛散や折損によってけがをする危険があります。
- 規格に合わないバー又はプレストシリーズハンドピースの回転数に適合しないバーは使用しないで下さい。ISO規格及びJIS規格ではシャンクの直径は $\phi 1.59$ - 1.60 mmになっています。
- ハンドピースが回転中は、チャック開きリングを回さないでください。ハンドピースが破損します。
- ハンドピースへは絶対に注油しないでください。ベアリングはグリース封入式を使用していますので、注油されますと発熱や故障の原因になります。
- ガタ、振動、音、温度(発熱)に十分注意して、使用開始前に予め回転させ点検をおこなってください。その時少しでも異常を感じたらすぐに販売店へ修理依頼をしてください。
- 下記、1. 仕様を参考に、適切な空気圧で操作してください。これ以上の圧力になると回転数が上がり過ぎ、軸受けの早期摩耗が生じます。
- 装着しようとするバーのシャンクはいつもきれいにしてください。ゴミがチャック内に溜まるとバーが振れたりチャック破損の原因になります。
- ショートシャンクバーは使用しないでください。
- 使用しないときも、切削バーまたはテストバーを装着しておいてください。
- 酸化電位水(強酸性水、超酸性水)、または滅菌液で、洗浄、浸漬、拭き取りは行わないでください。
- 操作・保守点検の管理責任は使用者側にあります。

1. 仕様

一般的名称	歯科技工用ガス圧式ハンドピース
販売名	「プレスト アクア LUX」の構成部品 PRA-LUX-HP
届出番号	09B2X00016000038
使用可能バー	ISO 1797-1 軸部形式3 $\phi 1.6$ mm スタンダードバー
バーの最低装着長さ	11mm
バー最大長さ	25mm (ISO 6061-1:2004 軸部形式3 ショートシャンクバー不可)
最大作業部径	2mm
最高回転速度	320,000 min ⁻¹
注水量	0 - 45 ml / min
空気圧	0.25 - 0.3 MPa
ハンドピース寸法	$\phi 16.6 \times 104$ (L) mm

プレストシリーズハンドピース、
コントロールユニットの組み合わせ

ハンドピース名	コントロールユニット名
PRA-LUX-HP	PRESTO AQUA LUX
PRA-HP	PRESTO AQUA PRESTO AQUA II
PR-HP	PRESTO PRESTO II

一般的名称	歯科技工用ガス圧式ハンドピース	歯科技工用ガス圧式ハンドピース
販売名	「プレスト アクア」の構成部品 PRA-HP	「プレスト アクア II」の構成部品 PRA-HP
届出番号	09B2X00016000067	09B2X00016000010
使用可能バー	ISO 1797-1 軸部形式3 $\phi 1.6$ mm スタンダードバー	
バーの最低装着長さ	11mm	
バー最大長さ	25mm (ISO 6061-1:2004 軸部形式3 ショートシャンクバー不可)	
最大作業部径	2mm	
最高回転速度	320,000 min ⁻¹	320,000 min ⁻¹
注水量	0 - 50 ml / min	0 - 30 ml / min
空気圧	0.25 - 0.3 MPa	0.25 - 0.3 MPa
ハンドピース寸法	$\phi 16.6 \times 104$ (L) mm	$\phi 16.6 \times 104$ (L) mm

一般的名称	歯科技工用ガス圧式ハンドピース	歯科技工用ガス圧式ハンドピース
販売名	「プレスト」の構成部品 PR-HP	「プレスト II」の構成部品 PR-HP
届出番号	09B2X00016000072	09B2X00016000009
使用可能バー	ISO 1797-1 軸部形式3 $\phi 1.6$ mm スタンダードバー	
バーの最低装着長さ	11mm	
バー最大長さ	25mm (ISO 6061-1:2004 軸部形式3 ショートシャンクバー不可)	
最大作業部径	2mm	
最高回転速度	320,000 min ⁻¹	320,000 min ⁻¹
注水量	0 - 50 ml / min	0 - 30 ml / min
空気圧	0.2 - 0.25 MPa	0.2 - 0.25 MPa
ハンドピース寸法	$\phi 16.6 \times 104$ (L) mm	$\phi 16.6 \times 104$ (L) mm

2. ハンドピースの操作手順

- プレストシリーズハンドピースのチャックは押し込み式ですので、図1のようにバーをセットして押し込んでください。先端の細いバーは付属の専用のバー差込レンチを用いて図2のように押し込んでください。
- バーを取り外す場合は、チャック開きリングを図3の矢印の方向に回せば取り外すことができます。

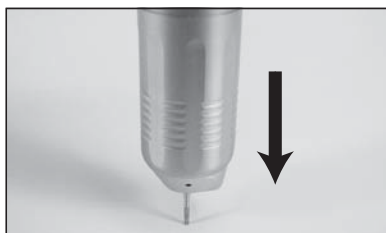


図1

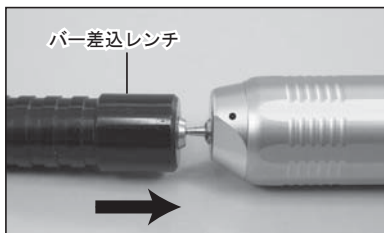


図2

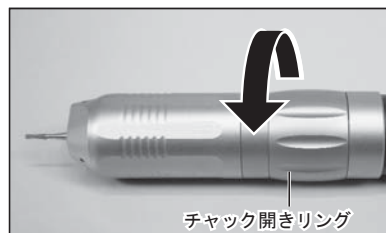


図3

3. カートリッジの交換方法

3-1 取り外し

PR-HP

- 1)同梱されているLABスパナを、カートリッジ部のスパナ掛け部に合わせてください。(図4)
- 2)スパナを図の方向に回転させ緩めてから、手で取り外してください。(図4)このとき、ベアリング後部のOリングがボディ側に残りますのでOリングも必ず取り外してください。

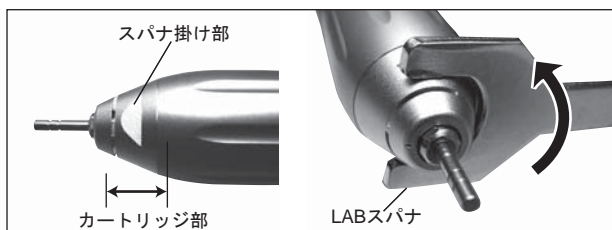


図4

PRA-HP, PRA-LUX-HP

- 1)カートリッジ抑えを、図5の矢印の方向に回して取り外します。
- 2)バーをつまんで前方へカートリッジを引き抜きます。(図6)このとき、Oリングがボディ側に残りますのでOリングを必ず取り外してください。

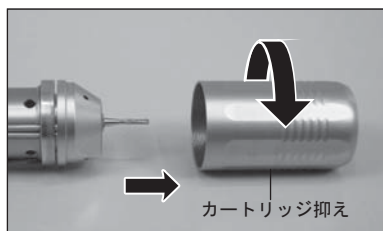


図5

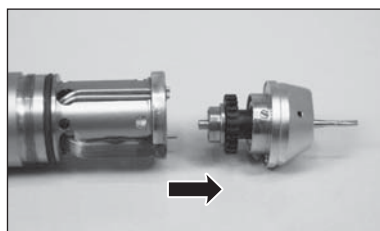


図6

3-2 取り付け

PR-HP, PRA-HP, PRA-LUX-HP

- 1)カートリッジを装着する前に、ハンドピース内部の清掃を行ってください。
- 2)カートリッジを装着する場合は水、チップエアアのパイプと位置決めピンの位置をカートリッジのノーズフットの穴に合わせてまっすぐ差し込んでください。(図7)

3) PR-HP

LABスパナでしっかりと締めてください。

PRA-HP, PRA-LUX-HP

最後にカートリッジ抑えをしっかりと締めてください。

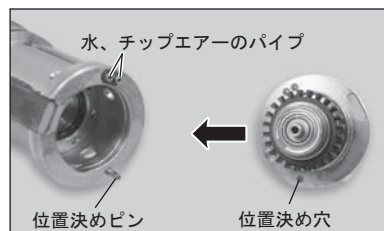


図7

⚠ 注意

光ファイバーは割れやすいので、カートリッジ交換の際は破損しないようにご注意ください。(PRA-LUX-HP)

4. チャックの交換または掃除方法

4-1 チャックの取り外し

- 1)チャックヘテストバーまたはバーを装着してからカートリッジを取り外します。(3. カートリッジの交換方法を参照)
- 2)ローターを押さえ、ローター軸ナットへEDスパナを掛け、図8の矢印の方向へ回します。スパナは四角の穴、コの字形どちらも使用できます。
- 3)ローター軸ナットを取り外したら、ローター後部よりテストバーまたはバーのシャンク部を使用してチャックを慎重に押し出してください。ガイドブッシュとチャックが取り外せます。

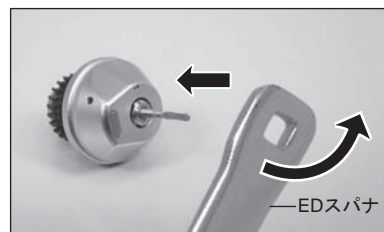


図8

⚠ 注意

ガイドブッシュは非常に小さい部品です。紛失しないように注意してください。

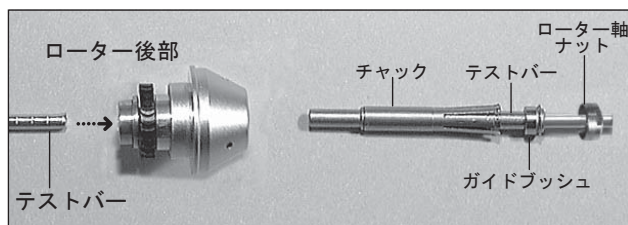


図9

チャック清掃の際はチャックを超音波洗浄器等でよく洗浄します。ローター軸内部もオイルスプレー等を吹き付け、きれいに掃除します。

⚠ 注意

- ・チャックは週に1度は取り外して掃除してください。
- ・カートリッジは超音波洗浄できません。

4-2 チャックの取り付け

- 1)新しいチャックまたは掃除後のチャックは表面に薄く油を塗り、テストバーを入れ、ローター軸へ押し込みます。(図10)
- 2)テストバーに添って、ガイドブッシュのガイド部の長い方を先にローター軸先端へセットします。(図11)
- 3)最後にローター軸ナットをテストバーに添って差し込み、ローターをしっかりと抑え、付属のEDスパナでしっかりと締め込んでください。(図12)

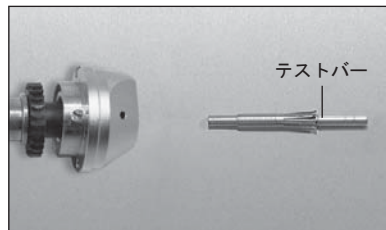


図10

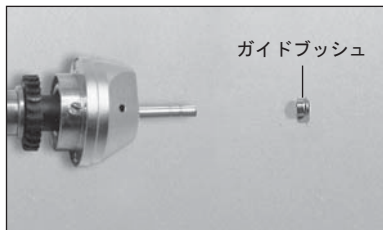


図11

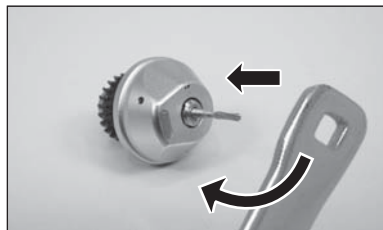


図12

⚠ 注意

ガイドブッシュの取付け方向(図11を参照)に注意して取付けてください。

